

令和7年度  
普及指導年度計画

令和7年4月

柏崎農業普及指導センター  
(柏崎地域振興局農業振興部)

## 目 次

第1	推進方針（総論）	1
第2	活動方針と指導計画	3
第3	重点課題	11
第4	課題体系及び指導対象	12
第5	活動体制及び業務分担表	13
第6	普及指導員が実施する調査研究の課題一覧表	16
第7	新任普及職員が実施する課題解決活動の課題一覧表	16
第8	普及指導活動として実施する実証ほ及び普及が関わる 主要実証ほ一覧表	16

# 第1 推進方針（総論）

## 1 柏崎・刈羽地域の農業ビジョン

～意欲ある農業者が所得確保できる活力ある農業の実現～

農業従事者の減少、高齢化の進行等により人手不足や農業生産力の低下が懸念される状況において、農業の担い手が柏崎・刈羽地域で安心して暮らし、稼げる農業の実現を目指す。

そのため、地域計画やほ場整備等を契機とした農地の集約化やスマート農業技術の導入等を推進するとともに、需要に応じた米づくりを基本にえだまめ・たまねぎ等園芸品目や飼料作物の生産拡大等水田のフル活用を推進し、担い手の農業経営の安定化を目指す。

また、次代を担う人材の確保・育成に向け、関係機関・団体と連携し、就農希望者を総合的に支援できる体制の構築を図る。

中山間地域においては営農を継続できる仕組みづくりに向け、中山間地域等直接支払制度等の取組を推進するとともに、地域運営組織の設立や地域営農を担う農業法人の経営発展を支援する。

## 2 令和7年度推進方針

「力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展」「収益性の高い魅力ある農業経営の実践」「県産農産物の国内外への多様な販路開拓と魅力発信」及び「農業を担う人材の確保育成」の4つの基本課題に対応し、普及活動を展開する。また、◎印を重点課題とする。

基本課題	普及指導活動
力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展	(1) 経営基盤の強化 ◎法人等担い手の連携による効率的な生産体制の構築 ○外部専門家と連携した農業法人等の収益性向上 ◎魅力ある農業経営体の育成 (2) 中山間地域の活性化 ○地域住民の主体的参画による地域活動に向けた推進組織支援 ○営農継続・集落機能の維持に向けた仕組みづくりへの支援 ◎地域が主体的に取り組む将来プランの実践
収益性の高い魅力ある農業経営の実践	(1) 県産穀物の安定生産・供給 ○異常気象に対応した技術対策の徹底による高品質安定生産 ○「葉月みのり」の高品質安定生産と稲作収益の向上に向けた生産拡大 ○主食用米並の所得確保に向けた大豆の生産性向上 (2) 持続的に発展する園芸産地の育成 ○産地担い手の確保、産地技術の確立や作業受委託体制の推進による生産性向上、及び販売・ブランド力の強化 (3) 畜産物を安定生産する持続可能な経営体の育成 ○稲WCSの安定確保の推進
県産農産物の国内外への多様な販路開拓と魅力発信	(1) 県産農産物のブランド力向上 ○「葉月みのり」の認知度向上支援 ○食品企業等関連産業との連携支援
農業を担う人材の確保育成	(1) 就農・定着まで一貫した支援による担い手の確保・育成 ○関係機関・団体が連携し就農規模者を総合的に支援する体制づくり ○受け皿となる農業経営体の育成 ○就農候補者及び就業希望者等の就農に向けた課題解決 ○就業段階に応じたスキルアップによる次世代の経営者育成 ○4Hクラブ活動を通じた仲間作りや地域リーダーの育成 (2) 多様な人材の育成 ○農業経営体の発展に向けた農福連携の取組推進

◎：重点課題項目

令和7年度重点課題

重点課題	◎地域計画等に位置付けられた担い手を中心とした持続可能な農業・農村の仕組みづくり 〔地域農業を担う組織や法人間の連携・再編支援：柏崎市南鯖石地区〕
	◎中山間地域における持続可能な農業・農村の仕組みづくり 〔将来プラン実践支援：柏崎市高柳地区、柏崎市別俣地区〕
	◎魅力ある農業の経営体の育成 〔企業的経営体の育成：(株)MFG〕

3 柏崎・刈羽地域の農業振興に係る主要目標

目 標 項 目	基準年 (令和6年度)	年度目標 (令和7年度)	最終目標 (令和10年度)
【力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展】			
○認定農業者等担い手*への農地利用集積面積 ※基本構想水準到達者、認定農業者、集落営農等	2,895ha	3,200ha	3,690ha
○担い手間の連携体制支援地区数	-	1	2
○ピレッジプランの策定・実践地区数	3	3	4
【収益性の高い魅力ある農業経営の実践】			
○水稲主要品種の品質・収量の向上			
・コシヒカリ1等級比率	85.4%	90%以上	90%以上
・葉月みのり1等級比率	94.7%	90%以上	90%以上
・大豆の平均単収	141 kg/10a	180 kg/10a	180 kg/10a
○園芸産地の販売額			
・土地利用型品目(4品目)	43,905千円	78,000千円	80,000千円
・施設園芸品目(アスパラガス、越後姫)	15,300千円	18,000千円	19,900千円
【農業を担う人材の確保育成】			
○新規就農・就業者数	8人/年	15人/年	15人/年

## 第2 活動方針と指導計画

### [担い手・経営支援グループ]

#### I 現状・問題等

- ・大規模化が進む法人では、売上は増加しているがものの資材費高騰やコメの収量低下により所得が伸び悩んでいる。
- ・当地域の新規就農・就業者の確保目標は15人であるが、例年10人に届かない状況となっている。
- ・就農希望者の受入体制が整備されておらず、就農希望者へのアプローチや農業者とのマッチング等について、関係機関が連携した支援が十分でない。

#### II 課題・対応方向

- ・法人の所得確保に向けた経営改善の支援が必要である。
- ・就農希望者の受入体制整備に向けて、地域の人的資源を把握し、研修受入農業者を確保する。
- ・関係機関・団体と連携し就農情報提供や就農相談等の就農支援を実施し、新規就農者、新規参入者、法人就業者等の新たな担い手を確保する。

#### III 取組内容・目標

##### 1 力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展

##### (1) 経営基盤の強化

- 農業法人の収益向上に向け、研修会への参加誘導や外部専門家と連携し、経営力の向上を図る。
- 中山間地域における企業的経営体の育成を目指し、活動を支援する。

指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値 (前年度)		
ア 農業法人等の経営体質強化	(7) 農業法人等の収益向上支援	売上や利益の向上を目指す農業法人	経営改善等の計画目標達成 経営体数	5経営体 (4)	竹内	経営体への聞き取り
イ 企業的経営体の育成	(7) 企業的経営体を目指した活動支援	(株)MFG	水稻の単収向上  次年度農地集積面積	440kg/10a (-)  15ha (-)	板谷越	対象法人への聞き取り

2 農業を担う人材の確保・育成

(1) 就農・定着まで一貫した支援による担い手の確保・育成

- 就農相談から就農に至るまで一連で支援できる受入体制の充実を図る。
- 青年等就農計画のフォローアップやニュー農業塾、新規就農者交流会等により、新規就農・就業者等の生産及び経営管理技術の向上を図り、定着を支援する。
- 4Hクラブへの活動支援を通じて若手農業者の仲間作りや女性クラブ員の参加を進め、地域リーダーの育成や社会参画につながる活動を支援する。

指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値 (前年度)		
ア 地域の受入体制活用支援と受け皿となる農業経営体の育成	(7) 就農希望者の受入体制活用支援	地域農業リーダー	受入経営体の新規確保数	2 経営体 (2)	佐野	対象者への聞き取り
イ 次世代の経営者育成	(7) 新規就農者・就業者の生産技術及び経営管理技術向上	認定新規就農者 新規就農・就業者	前年より農産物売上が向上した認定就農者数	2 人 (2)	佐野	対象者への聞き取り
			ニュー農業塾修了者数	4 人 (5)		
	(1) 4Hクラブの活動支援	Yes 農クラブ (8人)	プロジェクト活動実施数	2 (2)	小野里	対象者への聞き取り
			新規会員数	2 人 (1)		

(2) 多様な人材の育成

- 農福連携を志向する農業経営体を支援し、経営発展や社会貢献活動に向け農福連携の取組を推進する。

指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値 (前年度)		
ア 農福連携の推進	(7) 受入経営体と福祉事業所とのマッチング	雇用意向のある経営体	農福連携取組経営体数	15 経営体 (14)	小野里	対象者への聞き取り

[作物]

I 現状・問題等

- 大豆の生産に取り組む農業法人の多くは、生産量が安定せず収益の確保ができていない。
- 令和6年産の柏崎・刈羽米は高い品質を確保できたが、夏季の日照不足や収穫時の降雨等がコシヒカリの登熟や倒伏・収穫ロスに影響し、収量の低下を招いた。  
一方、極早生の早期出荷地域としてブランド確立を目指す葉月みのりの生産量も高くない。
- 農業者の高齢化により、1経営体当たりの栽培面積は増加しており、省力化のニーズが年々拡大している。

II 課題・対応方向

- 大豆の高品質安定生産による生産者所得の最大化
- 主食用米の高品質安定生産及び葉月みのりの単収の確保に向けた栽培基本技術の徹底と迅速な情報発信
- 適期施肥、防除に向けたドローン等スマート農機による省力化の推進

III 取組内容・目標

1 収益性の高い魅力ある農業経営の実践

(1) 県産穀物の安定生産・供給

- 大豆の高品質安定生産のための栽培指導を行う。
- 関係機関等と連携し、適切な栽培指導を行うとともに、突発的な異常気象時でも被害軽減が図られるよう情報発信体制を強化して、主食用米の高品質安定生産を図る。また、葉月みのりの早期出荷に向けた生育量の確保及び適期収穫を図る。
- スマート農業技術の薬剤・肥料施用への導入による作業の省力化を推進するため、ドローン防除・施肥作業受託の面積拡大を支援する。

指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値(前年度)		
ア 非主食用米、大豆等の拡大による水田所得の最大化	(7) 大豆の安定生産	作付け1ha以上の大豆生産者(16人)	収量 180kg/10a以上生産者割合	60% (24)	歌代	JA等への聞き取り
			3等級以上の比率	40% (23.7)		
イ 新潟米ブランド力の維持・強化	(7) 主食用米等の高品質安定生産	水稻重点指導対象(主食用うるち米調査は14人)	うるち米1等級比率90%以上生産者数	12人 (12)	板谷越	JAへの聞き取り
			3回目穂肥または全量基肥への追肥実施率(診断により必要な場合)	100% (100)		

	(イ) 葉月みのりの安定生産	葉月みのり生産者(60人)	1等級比率  単収 510kg/10a達成者割合	90%以上 (94.7)  50% (-)	竹内	J A等への聞き取り
ウ スマート農業技術の導入による省力化の推進	(7) 省力化機械による薬剤・肥料施用の普及	JAえちご中越 柏崎ドローン受託組織 高柳農業振興会	ドローン防除・施肥作業受託面積	120ha (97)	板谷越	防除受託組織への聞き取り

## 2 県産農産物の国内外への多様な販路開拓と魅力発信

### (1) 県産農産物のブランド力の向上

- 地域ブランド米の知名度や潜在的購買力をさらに向上させるために、葉月みのり普及キャンペーンにおいて、観光客への周知、地元飲食店・宿泊施設での販売促進活動や地元小中学校への訪問・食育授業を実施。
- 生産者、販売事業者、飲食・宿泊事業者、消費者が交流を深めることで、柏崎地域の米産地としてのイメージアップ、地域銘柄米としてのブランド力向上を図る。

指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値(前年度)		
ア 産地・農産物の認知度向上支援	(7) 柏崎・刈羽産ブランド米の認知度向上による消費・生産拡大	葉月みのりプロジェクト(全日本おむすび選手権実行委員会)	次年度の葉月みのり作付面積	180ha (139)	板谷越	J Aへの聞き取り

**【園 芸】**

**I 現状・問題等**

- ・生産者の高齢化に伴い稲作法人等への農地集積が進んでおり、園芸部門への労働力不足から、産地の生産力の低下が懸念される。
- ・ほ場整備地区の高収益作物としての園芸導入の取組は拡大傾向にあるが、園芸の取組経験のない生産者も多く、導入に当たり知識・技術の修得が課題である。

**II 課題・対応方向**

- ・稲作法人やほ場整備地区を対象に機械化一貫体系に対応した技術の確立や生産体制の整備を支援するとともに、関係機関等と連携し地域をけん引するモデル経営体の育成を進める。
- ・JA生産部会を中心とした生産技術の向上に向けた研修機会を提供し、部会員同士の情報交換や実証ほ等を活用した技術研鑽の場を通して、産地の生産拡大及び体質強化を図る。

**III 取組内容・目標**

**1 収益性の高い魅力ある農業経営の実践**

**(1) 持続的に発展する園芸産地の育成**

- 生産技術改善による単収向上を図りつつ、JAと担い手間等の作業受託体制の構築・連携強化に向けた検討を進め、園芸産地の構造強化を図る。
- ほ場整備地区の経営安定に向けた園芸導入・拡大に向け栽培技術の早期修得を図る。
- JA生産部会を中心とした園芸産地等の生産拡大を図る。

指導事項	指導内容	対 象	目 標		担当者	効果測定方法
			項 目	目標値 (前年度)		
ア ほ場整備を契機とした園芸導入・拡大の推進	(ア) 土地利用型品目の生産拡大支援	JA えちご中越 柏崎えだまめ 生産部会 JA えちご中越 柏崎たまねぎ 生産部会 JA えちご中越 カリフラワー 生産部会	販売額の増加  作付面積の増加  機械共同利用組織の栽培面積増	78,000千円 (43,905)  60.8ha (59.9)  前年比 110% (-)	児玉	JA等からの聞き取り
イ 施設園芸産地の育成	(ア) 施設園芸品目の生産拡大支援	JA えちご中越 柏崎アスパラガス生産部会 JA えちご中越 柏崎越後姫生産部会 (株)ファームくじらなみ ピーチビレッジファーム (株)	販売額の増加  アスパラガス新規栽培技術導入農家数	18,000千円 (15,300)  2戸 (0)	若井	JA等からの聞き取り

**[畜産]**

**I 現状・問題等**

- ・畜産経営では飼料高騰による飼料費の激増、大規模稲作経営では想定を上回る農地集積への対応として稲WCSへの関心が高まってきた。当地域では耕種農家による2組織が専用収穫機械一式を導入し、令和6年度には本格的な作付けが行われた。

**II 課題・対応方向**

- ・当地域では、耕畜連携による稲WCS生産体制が構築されている。今後もこの体制を維持し、地域内で自給できる粗飼料生産を推進する。

**III 取組内容・目標**

**1 収益性の高い魅力ある農業経営の実践**

**(1) 畜産物を安定生産する持続可能な経営体の育成**

- 畜産経営の持続的な発展のため、耕畜連携による水田飼料作物の生産利用体制を構築し、地域内自給飼料を利用した飼料費の抑制を図る。

指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値 (前年度)		
ア 稲WCSの安定確保の推進	(ア) 稲WCSの安定生産	稲WCS生産者 (7経営体)	10aあたり ロール数	6個 (5.4)	佐野	生産者への聞き取り

**[地域農業推進グループ]**

**I 現状・問題等**

- ・全地域で地域計画の策定を通じて、地域農業の維持・発展に向けた話し合いが進められ、担い手の確保や持続性のある営農体制づくりが課題として掲げられている。
- ・特に中山間地域では、営農継続のベースとなる集落機能の維持が重要な課題となっており、令和3年度から柏崎市内では、地域や営農の維持に向けた将来プランの作成・実践を支援してきた。

**II 課題・対応方向**

- ・中山間地域の営農や集落機能の維持、農地の利用調整の仕組みづくり等地域計画及び将来プランの実践を支援する。

**III 取組内容・目標**

**1 力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展**

**(1) 経営基盤の強化**

- 効率的な生産体制構築に向けた法人等の担い手間の組織的連携に向けた話し合い活動を支援する。
- 中山間地域における企業的経営体の育成を目指して活動を支援する。

指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値(前年度)		
ア 地域農業を担う組織や法人間の連携・再編支援	(ア) 法人等担い手の連携体制づくり	柏崎市南鯖石地区	新法人の次年度経営面積	25ha (-)	歌代	対象地区への聞き取り
			高齢者の活用取組数	2 (-)		

(2) 中山間地域の活性化

- 中山間地域の営農や集落機能を維持・発展させるため、地域の話し合いや取組を促進する。
- 地域が主体となって取り組む将来プランの実践及び地域活動組織の育成を支援する。

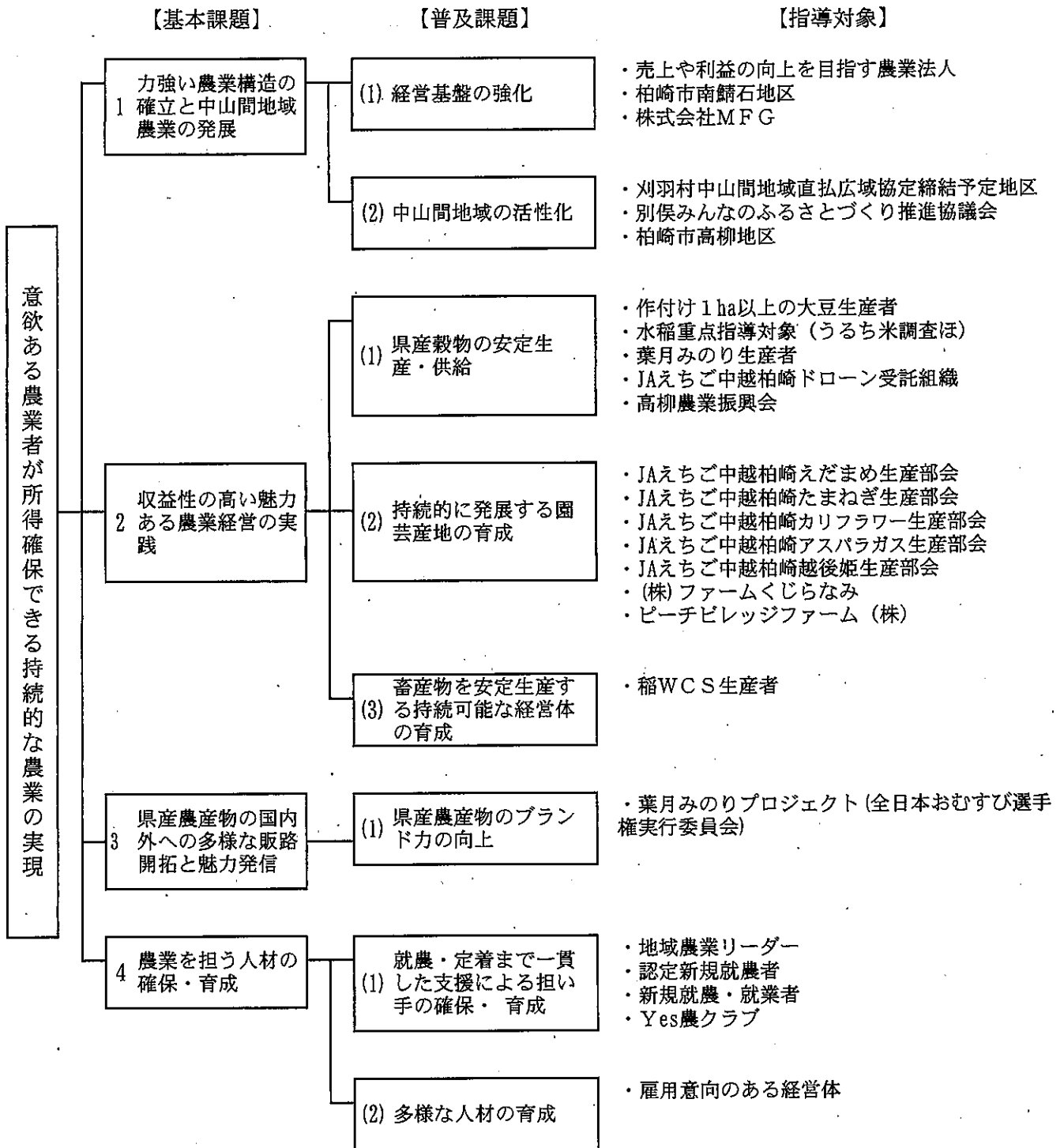
指導事項	指導内容	対象	目標		担当者	効果測定方法
			項目	目標値 (前年度)		
ア 営農や地域コミュニティの維持に向けた仕組みづくりへの支援	(ア) 集落機能維持に向けた広域的な計画策定の支援	刈羽村中山間地域直弘広域協定締結予定地区	新規協定の締結	1 (-)	上村	村への聞き取り
イ 将来プランの実践及び地域活動組織の育成支援	(ア) 地域活動組織の育成支援	別俣みんなのふるさとづくり推進協議会	新規品目の導入	2 (-)	児玉	協議会への聞き取り
			地域運営会社設立に向けたロードマップ(案)作成	1 (-)		
		柏崎市高柳地区	援農体制の構築	1 (-)	佐野	市への聞き取り
			地域運営会社設立に向けたロードマップ(案)作成	1 (-)		

### 第3 重点課題

#### 重点課題一覧

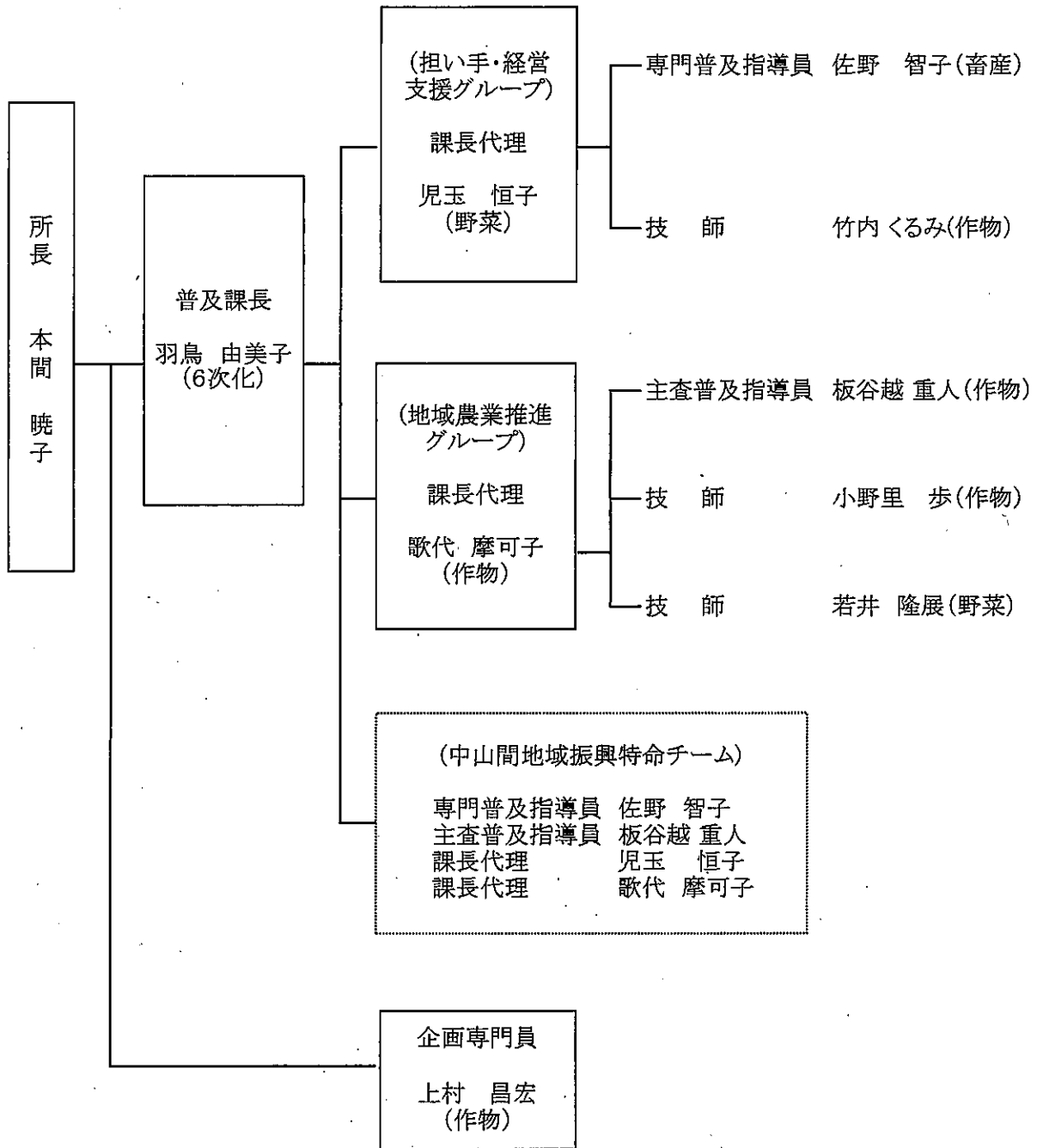
基本課題 普及課題	指導事項	指導内容	対象	リーダー チーム員
<b>【地域計画等に位置付けられた担い手を中心とした持続可能な農業・農村の仕組みづくり】</b> <b>【魅力ある農業経営体の育成】</b>				
1 力強い農業構造の確立と 中山間地域農業の発展  (1) 経営基盤の強化	イ 地域農業を担う組織や法人間の連携・再編支援	(7) 法人等担い手の連携体制づくり	柏崎市南鯖石地区  (株) MFG	リーダー：歌代  チーム員：板谷越 上村
	ウ 企業的经营体の育成	(7) 企業的经营体を目指した活動支援	(株) MFG	リーダー：板谷越 チーム員：児玉
<b>【中山間地域における持続可能な農業・農村の仕組みづくり】</b>				
1 力強い農業構造の確立と 中山間地域農業の発展  (2) 中山間地域の活性化	イ 将来プラン実践及び地域活動組織の育成支援	(7) 地域活動組織の育成支援	別俣みんなのふるさとづくり推進協議会	リーダー：児玉 チーム員：上村 竹内
			柏崎市高柳地区	リーダー：佐野 チーム員：上村

## 第4 課題体系及び指導対象



# 第5 活動体制及び業務分担表

## 1 組織及び活動体制



## 2 業務分担表

### ア 担い手・経営支援グループ

業務内容	主任	副任
1 業務の総括に関する事項	課長代理 児玉	—
2 普及指導活動の企画調整及び実施に関する事項 (1) 普及計画の樹立、進行管理及び活動の評価 (2) 普及関係事業の企画・調整及び実施 (3) 地域農業振興協議会の部会運営等(担い手部会等)に関する事項 (4) 試験研究機関と連携した活動に関する事項 (5) 調査研究及び職員研修・人材育成に関する事項	専門普及員 佐野 専門普及員 佐野 専門普及員 佐野 専門普及員 佐野 専門普及員 佐野	技 師 竹内 技 師 竹内 技 師 竹内 技 師 竹内 技 師 竹内
3 農業の担い手及び経営体の育成指導に関する事項 (農業の担い手の確保・育成指導に関する事項) (1) 新規就農者等の確保・育成に関する事項 (2) 地域農業リーダー育成に関する事項 (3) 女性農業者の社会参画・起業化に関する事項 (経営体の育成指導に関する事項) (4) 経営体の育成に関する事項 (5) 農業経営相談・経営改善等に関する事項	専門普及員 佐野 専門普及員 佐野 専門普及員 佐野 技 師 竹内 技 師 竹内	技 師 竹内 技 師 竹内 技 師 竹内 専門普及員 佐野 専門普及員 佐野
4 普及情報に関する事項 (1) 農業普及情報の提供活動に関する事項 (2) 普及情報機材の管理運営 (3) 各種表彰事業に関する事項 (4) 県民への情報提供に関する事項	技 師 竹内 技 師 竹内 技 師 竹内 技 師 竹内	専門普及員 佐野 専門普及員 佐野 専門普及員 佐野 専門普及員 佐野

### イ 地域農業推進グループ

業務内容	主任	副任
1 業務の総括に関する事項	課長代理 歌代	—
2 地域農業振興及び農業経営改善の企画に関する事項 (1) 担い手を中心とした安定的な農業構造の確立に関する事項 (2) 園芸産地の構造改革や園芸販売額1億円を超える経営体育成 (3) みどり戦略に関する事項 (4) 農福連携・多様な人材確保に関する事項 (5) スマート農業・農業DXに関する事項 (6) 農業生産工程管理(GAP)の普及推進に関する事項 (7) 鳥獣被害防止対策に関する事項	主査普及員 板谷越 技 師 若井 主査普及員 板谷越 技 師 小野里 技 師 小野里 技 師 若井 技 師 小野里	技 師 小野里 課長代理 歌代 技 師 若井 技 師 若井 技 師 若井 主査普及員 板谷越 課長代理 歌代
3 農業労働及び農村生活環境の向上の指導に関する事項	普及課長 羽鳥	—

ウ 中山間地域振興特命チーム（統括 普及課長 羽鳥）

業務内容	主任	副任
1 地域農業振興及び農業経営改善の企画に関する事項		
(1) ビレッジ・プランに関する事項	専門普及員 佐野	課長代理 児玉
(2) 中山間地域の営農体制づくり及び地域振興の活性化に関する事項	主査普及員 板谷越	課長代理 歌代
(3) 鳥獣被害防止対策に関する事項	専門普及員 佐野	技 師 小野里

エ 専門項目活動

業務内容	主任	副任
1 農業経営及び農業技術の指導に関する事項		
(1) 作物の技術、経営に関する事項	主査普及員 板谷越	課長代理 歌代
(2) 野菜の技術、経営に関する事項	課長代理 児玉	技 師 若井
(3) 果樹の技術、経営に関する事項	普及課長 羽鳥	課長代理 児玉
(4) 花きの技術、経営に関する事項	普及課長 羽鳥	課長代理 児玉
(5) 畜産の技術、経営に関する事項	専門普及員 佐野	課長代理 歌代
(6) 6次産業化(加工)の技術、経営に関する事項	普及課長 羽鳥	課長代理 歌代
(7) 地域農業振興協議会の部会運営等（専門項目）に関する事項	普及課長 羽鳥	(企画専門員 上村)
(8) 病虫害防除・土壌診断・施肥改善に関する事項	主査普及員 板谷越	技 師 若井
(9) 展示ほ・実証ほに関する事項	技 師 小野里	技 師 若井

オ 企画専門員（長岡農林振興部農業企画課所属・柏崎普及センター兼務）

業務内容	主任
1 地域農業の総合推進に関する事項	
(1) 地域振興計画、農業振興計画等の企画・推進	企画専門員 上村
(2) 農業振興協議会の企画・事務総括	企画専門員 上村
(3) 農林県単事業及び国補事業に係る企画・調整	企画専門員 上村
2 農業構造の改善に関する事項	
(1) 地域農業構造の改善に係る企画・推進	企画専門員 上村
(2) ほ場整備等推進プロジェクトチーム活動等の運営・推進	企画専門員 上村
3 農山村地域等の振興に関する事項 中山間地域振興の企画・推進	企画専門員 上村

## 第6 普及指導員が実施する調査研究の課題一覧表

課題名	実施者
法人間連携等による地域農業の維持構築	歌代、板谷越
多様な農業人材の受入準備及び実践における普及指導方法の検討	上村、羽鳥
たまねぎ機械化体系の標準労働時間等把握に向けた検討	児玉
稲 WCS の生産拡大、利用体制構築に向けた検討	佐野、本間

## 第7 新任普及職員が実施する課題解決活動の課題一覧表

課題名	実施者
「葉月みのり」の早期出荷に向けた収穫期早限の解明	竹内
水稻極早生新品種「新潟 135 号」の地域適応性評価	小野里
「えだまめ」の産地育成の促進に向けた、栽培指導能力の習得および出荷予測システムの構築	若井

## 第8 普及指導活動として実施する実証ほ及び普及に関わる主要実証ほ一覧表

### 1 普及指導センターが普及指導計画に位置付け、実施する実証ほ等

事業名	実証期間	対象	担当者	内容
特殊気象感応体制整備強化事業調査ほ (水稻気象感応ほ)	4～10月	柏崎市田塚	竹内	水稻定期報告(コシヒカリ)
	4～10月		竹内	水稻定期報告(新之助)
地域課題解決実証ほ	4～10月	柏崎市平井	歌代	水稻展示実証ほ(新潟 135 号)
園芸作物技術情報システム調査ほ	5～10月	柏崎市矢田	若井	えだまめ
園芸作物技術情報システム調査ほ	R7.10～R8.7月	柏崎市畔屋	児玉	たまねぎ

### 2 普及指導センターが関わり支援する実証ほ等

実証ほ名	実証期間	実施者	担当者	内容
農業実証ほ	4～10月	(社)新潟県植物防疫協会	歌代	水稻除草剤 (グッドラック 500 グラム粒剤)
日射制御型底面給水育苗現地試験	6～11月	中山間地域農業研究センター	児玉	カリフラワー苗の日射制御型底面給水育苗技術 (R6～継続)